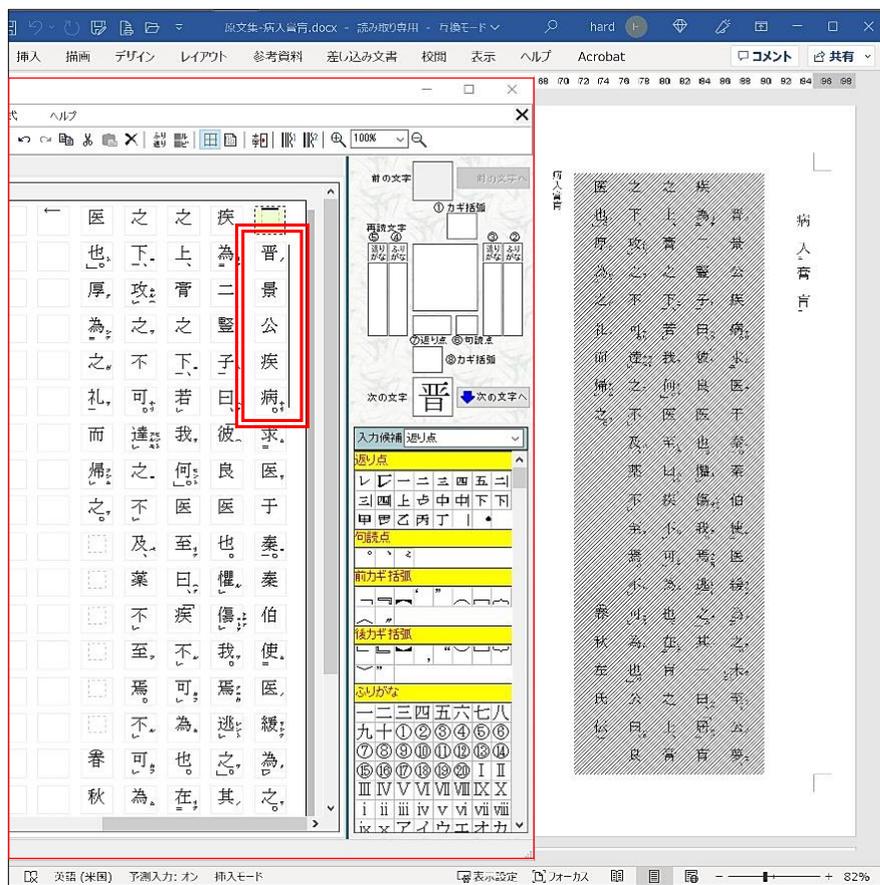


「漢文プロ」オブジェクト(漢文領域)のサイズや位置を元に戻すには

【症状】

マイクロソフト社 WORD のページに配置されたオブジェクト (漢文の領域) をダブルクリックして、漢プロで開き、傍線を引くなどの編集をおこなったあと、漢プロを終了すると、編集内容が WORD ページ上のオブジェクトに反映されます。

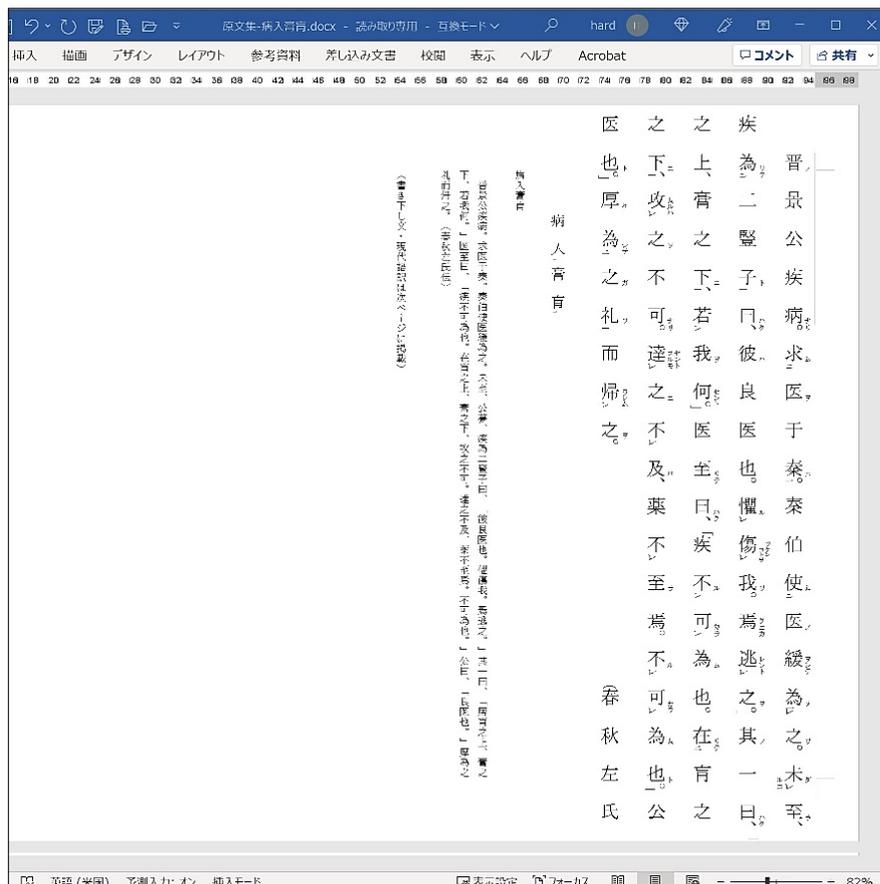
このとき、オブジェクトのサイズが、編集前よりも大きくなったり、位置が変わったりする場合があります。



右図のように、傍線を引く前は、漢文オブジェクトが上下の余白内におさまっていましたが、

編集内容が反映されたあとでは、漢文オブジェクトが大きくなり、余白外にまではみ出した状態になっています。

原因は調査中ですが、元の大きさに戻すことができますので、次ページから手順を説明します。

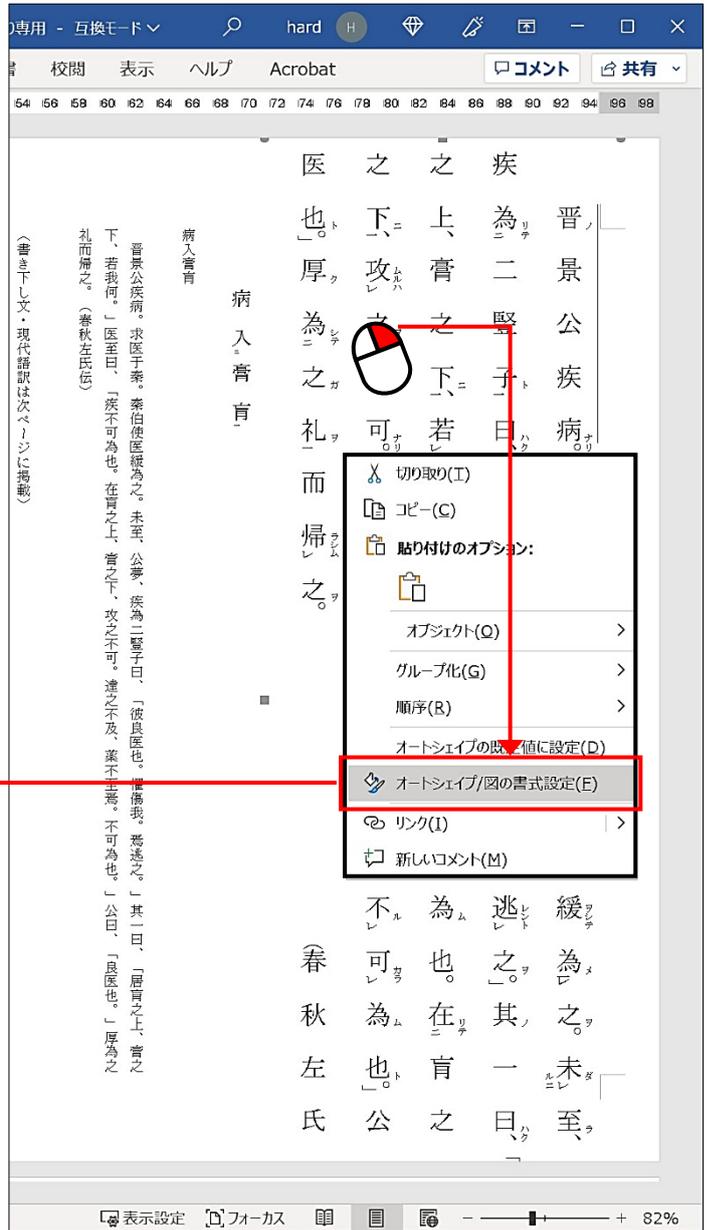
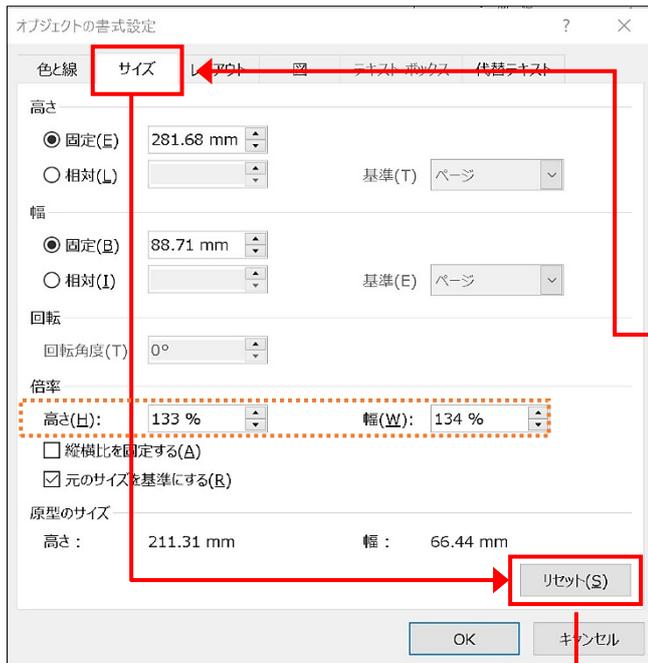


【1】漢文オブジェクトを右クリックすると、メニューが表示されます。

【2】「オートシェイプ / 図の書式設定」を左クリックすると、「オブジェクトの書式設定」がポップアップします。

【3】インデックスの「サイズ」を左クリックで選択し、「リセット」を左クリックします。

※ 高さや幅が「100%（原寸）以上」になっているため、オブジェクトが原寸より大きくなっています。



【4】「リセット」を左クリックして、高さや幅が「100%（原寸）」になっていることを確認して「OK」を左クリックします。

【5】手順【1】から【4】の操作で、漢文オブジェクトの大きさは、原寸となりましたが、位置が上方にずれています。

【6】漢文オブジェクト上でマウスの左ボタンを押し込んだままマウスを動かすと、漢文オブジェクトの位置を動かすことができます。

【7】適した位置まで動かし、左ボタンを離すとその場所に漢文オブジェクトが配置されます。

